

青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース

青少年ネット利用環境整備協議会の取り組み

～青少年によるSNS等の利用に係る保護者等の判断を助ける情報発信～

2019年12月

青少年ネット利用環境整備協議会

青少年によるSNS等の利用に係る保護者等の判断を助ける 情報発信

【弊協議会ホームページの開設】

- 2020年1月、青少年ネット利用環境整備協議会のHPを開設し、弊協議会参加事業者が運営するサービスの情報提供を開始
- その後、安心ネットづくり促進協議会と連携し、サービスの情報を活用した保護者の関与を促進する普及・啓発を進める

各サービスのアイコンを表示し、アイコンにアクセスすると各サービスの情報を表示する

協議会ホームページ（イメージ）



※2020年1月開設予定

青少年によるSNS等の利用に係る保護者等の判断を助ける 情報発信

- 青少年ネット利用環境整備協議会により統一されたフォーマットでサービスの情報を提供
- 保護者が活用することを主目的として、保護者目線の情報とする
- サービスの説明、および青少年利用における影響（トラブル事例等）と対策に関する情報を提供
- 新機能など、サービスに変更があった場合、随時更新を行い、最新の情報を提供
- サービス利用・一部機能に年齢制限がある場合は、それを明示する

情報提供フォーマット案

アイコン	サービス名	作成日/更新日
	事業者名	
主な機能		
【サービスの概要】		
• サービスのメイン機能の説明		
• 青少年の利用に影響する機能（主にコミュニケーション）の説明		
• 年齢制限等の説明		
安心・安全な利用のために		
【トラブル事例等】	【トラブル事例等】	【トラブル事例等】
▼	▼	▼
【トラブルに対応する 対策や機能の説明】	【トラブルに対応する 対策や機能の説明】	【トラブルに対応する 対策や機能の説明】
青少年ネット利用環境整備協議会 <small>青少年の安心・安全なネット利用のために影響が大きい事業者が選定するサービスの情報を提供しています。</small>		

情報提供フォーマット（サンプル） 青少年によるSNS等の利用に係る保護者等の判断を助ける情報発信

■ 提供情報例：LINE

LINE 2019.11.22
LINE株式会社

主な機能

- ・ **トーク**：友だちに文字、「スタンプ」というイラスト、写真や動画、音声、位置情報を送ることができます。複数の人に連絡をする際には、グループトークで一度に用件を伝えることができます。
- ・ **通話**：音声通話やビデオ通話を利用することができます。電話回線ではなく、インターネット回線をつなぐため、電話料金はかかりません。また、音声・ビデオ通話は複数人で利用することも可能です。
- ・ **タイムライン**：テキストや画像、動画やスタンプで自分の近況を共有したり、友だちの近況を確認したりすることができます。世界中のLINEユーザーと交流することができますが、「見せたくない相手に自分の投稿を見せない」または「見たくない相手の投稿を見えなくする」ために、「公開範囲」の設定を行いましょ。
- ・ **友だち**：LINE上でメッセージの送信や通話ができる相手として登録されているのが「友だち」です。友だちの登録方法は大きくわけて2つあり、電話番号に登録された電話番号を使って自動的に登録する方法と、手動で登録する方法があります。登録している友だちは「ブロック」「非表示」「削除」という手段で管理することができます。

安心・安全な利用のために

見ず知らずの人と友だちになってしまふ

ブロック機能

友だちになった相手とのつながりを拒否する方法として、ブロック機能を提供しています。ブロックしても相手には伝わりませんが、相手からのトークや通話を受信することはできなくなります。

年齢情報を用いた機能制限

青少年の出会いによるトラブルを未然に防ぐため、携帯電話会社が提供する年齢認証機能を利用して、18歳以上を確認しています。確認できない場合にはLINE ID検索などの一部機能に制限を設けています。

携帯電話の契約時に、正しく利用者の申請をしましょう。
※格安SIMを利用している方は、年齢認証をすることができない場合があります。

学校の友だちなど知り合い同士のグループ内でのいじめ

トラブルに巻き込まれないための「考え方」と「使い方」

青少年のトラブルを未然に防ぐために、まずは、大人自身が使い方やネットマナーに関する知識を身につけることが肝心です。LINEの設定次第で回避できる部分は設定方法をお子さまに教え、また、他人とのコミュニケーションに関するマナーや、インターネットに潜む危険をご家庭や学校などで、正しい「考え方」と「使い方」の両面で十分に話し合ってください。

迷惑メール業者トラブル

身に覚えのない情報には決して反応してはいけない

設定によっては、見ず知らずの相手から連絡が届くことがあります。知らない相手からしつこく友だち追加されたり、身に覚えのない商品や賞金の当選通知などが届いたりしても、決してそれに反応してはいけません。多くの場合、詐欺の典型的な手段だからです。また、LINEを語るフィッシングメールも要注意です。

通報機能

LINEの友だちではない人からトークが送られてくると、「ブロック」「通報」のボタンが表示されます。身に覚えのない人からの迷惑なトークは、すぐにLINEに通報することができます。

※詳しくは「LINE安心安全ガイド」(<http://linecorp.com/ja/safety/index>) をご参照ください。

青少年ネット利用環境整備協議会
青少年の安心・安全なネット利用のために参加事業者が運営するサービスの情報を提供しています。

■ 参考) 弊協議会参加事業者

【幹事社】

- ・ グリー株式会社
- ・ 株式会社サイバーエージェント
- ・ 株式会社ディー・エヌ・エー
- ・ フェイスブック ジャパン株式会社
- ・ 株式会社ミクシィ
- ・ LINE株式会社
- ・ Twitter Japan 株式会社

【参加企業】

- ・ 株式会社アップランド
- ・ 株式会社イグニス
- ・ ココネ株式会社
- ・ 合同会社スタープリンス
- ・ 株式会社ナナムウエ
- ・ ナノ・コミュニケーション株式会社
- ・ モイ株式会社
- ・ 株式会社ユードー
- ・ 株式会社Bob
- ・ Bytedance株式会社
- ・ 株式会社ITI
- ・ 株式会社studio C
- ・ Social Town